

〔セゾンGHPリニューアルマルチ室外ユニット・臭気低減仕様〕

形式		GCCRP4501MT2	GCCRP5601MT2	GCCRP7101MT2		
電源		単相又は三相 200V 50/60Hz				
外形寸法(高さ×奥行×幅)		2245×880×1660				
製造品		kg	705	775		
能力	定格冷房標準	kW	45.0	56.0		
	中間冷房標準	kW	20.3	25.2		
	中間冷房中温	kW	20.3	25.2		
	最小冷房中温	kW	16.3	20.4		
	定格暖房標準	kW	50.0	63.0		
	中間暖房標準	kW	22.5	28.4		
	最小暖房標準	kW	14.3	17.6		
	最大暖房標準	kW	50.0	63.0		
	最大暖房極低温	kW	-	-		
	顕熱		0.77	0.78		
期間成績係数(APF(2015))※1		1.84	1.88			
運転音	音圧レベル	dB(A)	61(サイレントモード:59)	59(サイレントモード:57)		
	音圧レベル	dB(A)	77(サイレントモード:75)	76(サイレントモード:74)		
電気特性	運転電流	定格冷房標準	A	単相:4.2、三相:2.4	単相:5.6、三相:3.2	単相:7.0、三相:4.0
		定格暖房標準	A	単相:3.5、三相:2.0	単相:4.2、三相:2.4	単相:4.6、三相:2.6
		最大暖房極低温	A	単相:3.9、三相:2.2	単相:4.2、三相:2.4	単相:4.9、三相:2.8
	消費電力	定格冷房標準	kW	0.645	0.914	1.190
		中間冷房標準	kW	0.410	0.482	0.612
		中間冷房中温	kW	0.349	0.351	0.495
		最小冷房中温	kW	0.272	0.295	0.358
		定格暖房標準	kW	0.505	0.628	0.744
		中間暖房標準	kW	0.336	0.350	0.402
		最小暖房標準	kW	0.245	0.264	0.282
最大暖房極低温	kW	0.558	0.646	0.802		
力率	定格冷房標準	%	78	82	86	
	定格暖房標準	%	73	76	79	
	最大暖房極低温	%	73	78	79	
燃料	消費量	種別	都市ガス(13A)			
		定格冷房標準	kW	37.8	49.3	62.3
		中間冷房標準	kW	10.3	12.8	15.2
		中間冷房中温	kW	7.4	9.2	10.7
		最小冷房中温	kW	7.0	8.5	8.4
		定格暖房標準	kW	34.9	46.0	61.7
		中間暖房標準	kW	12.1	15.1	20.2
		最小暖房標準	kW	7.6	8.6	11.0
		最大暖房極低温	kW	48.2	65.9	85.1
		エンジン	種類	水冷立型4サイクルOHV		
気筒数×内径×行程(mm)	3×72×78 4×86×86					
総排気量	L		0.952	1.998		
潤滑油種類	FL-10000G					
潤滑油封入量	L		30	32		
定格出力	kW		10.0	12.4		
防振	防振ゴム					
回転数範囲	min ⁻¹		800~2735	500~1890	500~2300	
開始方式	AC/DC変換方式DCスタータ					
配管関係	冷媒液配管		mm	φ15.88(ろう付接続)		
	冷媒ガス配管	mm	φ28.58(ろう付接続)※			
	冷媒配管位置	後面右下				
	燃料ガス配管	mm	R3/4			
	排気口	mm	φ100(排気口位置:上面)			
	排気口	mm	φ15			
	凝縮水排出口	mm	φ15			
	許容配管長	m	190/165			
	許容第一分岐以降配管長差(a)	m	70			
	配管長第一分岐以降の最延配管長(L)	m	90			
室内外ユニット間	m	40				
許容高低差	m	50				
室内機間許容高低差(h)※2	m	15				
圧縮機	種別	スクロール式×2				
	回転数	min ⁻¹	840~2872	975~3686		
	範囲	min ⁻¹	840~3150	975~4973		
	排気量	cm ³ /rev×台	86×2			
	冷凍機油封入量	L	4(冷凍機油:NL10)			
エンジン冷却水	種類	三菱重工GHP純正クーラント				
	封入量	L	19.0	24.0		
	濃度(凍結温度℃)	%	50(-20)			
水ポンプ	流量×揚程	L/min×m	DGプラスチックキヤンドポンプ			
	定格出力	kW	40×7.1			
	室外熱交換器	スリットフィン式				
熱交換器方式	排気熱交換器	多管式				
	エンジンラジエータ	ルーバーフィン式				
排熱回収装置	取熱交換器	プレート式(冷媒加熱)				
	制御方式	リバーズ方式				
冷媒霜制御方式	空気吸込口	電子膨張弁				
	空気吸込口	正面・後面・側面				
冷媒封入量	種類	R410A				
	形式×台数	kg	16.0			
送風装置	種類	プロペラファン×2				
	電動機	m ³ /min	291	319		
接続可能室内機容量	種類	ブラシレスDCモータ				
	定格出力	kW	0.255×1.0321×1	0.321×1.0431×1		
室内ユニット接続容量範囲	種類	8				
	範囲	%	22.5~58.5	28.0~72.8		
接続可能室内機台数	種類	50~130				
	範囲	%	1~26台	1~33台		
接続可能室内機	種類	22形~280形				
	範囲	%	1~41台	1~41台		
法定冷凍トン	種類	RT				
	範囲	RT	5.8	9.1		
塗装色(マンセル近似)	種類	パピルスグレー(9.9Y8.4/1.2近似)				
	範囲	RT	5.8	9.9		

- 記事1. 冷房・暖房能力、電気特性および燃料消費量はJIS B 8627条件で、当社測定基準により運転した値です。
2. 期間成績係数は室内機GTP * * * 4M1と組み合せた場合の値を示します。
3. 冷媒量は出荷時の封入量を示し、基準冷媒量(配管0m時)です。現地接続配管分の冷媒は封入していません。配管長、配管径に応じた冷媒を現地にて封入してください。
4. 保護装置
- ・ユニット保護
 - ・高圧圧力
 - ・低圧圧力
 - ・通信
 - ・吐出温度
 - ・エンジン過回転
 - ・エンジン低回転
 - ・マイコン暴走
 - ・センサ断線
 - ・エンジン保護
 - ・エンジン冷却水温度
 - ・エンジン油圧
 - ・センサ断線
5. 冷媒配管“分岐”部品(別売品) 組合せ台数・分岐方式(分岐管又はヘッダ)により選定してください。
6. 運転音(音圧レベル)はJIS B 8627(2006)の条件により、無響室での数値に換算した値です。実際に据付けた場合は設置条件や周囲の騒音の影響により表示値より大きくなるのが普通です。
7. 運転音(パワーレベル)はJIS B 8627に基づいた音響パワーレベルの値です。
8. 単相電源には別売電源キットが必要です。
9. 小部屋に据付ける場合は、日本冷凍空調工業会のガイドライン JRA GL-13に従い、万一冷媒が洩れても限界濃度を超えない対策が必要です。
10. ※印冷媒ガス管径は室外ユニット付属のリデュースにて調整後の配管径です。(工場出荷時はφ31.8です)

※1: 地域 東京、建物 事務所
 ※2: h = 35-(L-a)/2 [m] 以下 ただし 0 ≤ h ≤ 15

外形図	GCCRP4501MT2:PCL000Z984
外形図	GCCRP5601MT2:PCL000Z984
外形図	GCCRP7101MT2:PCL000Z985
電気配線図	GCCRP4501MT2:PCL000Z989
電気配線図	GCCRP5601MT2:PCL000Z987
電気配線図	GCCRP7101MT2:PCL000Z987

適用機種	GCCRP4501,5601,7101MT2		
形式	GC		
発行者	千賀		
名称	要目表(室外ユニット)		
図番	SPECIFICATION		
訂	PCL000Z980	A	符 葉 別
16.2.15			5/7